

第14回「青少年のための科学の祭典」ひたちなか大会報告書

■開催日時 2024年11月2日(土)～11月3日(日) 両日とも9:00～15:30開催

■会場 ひたちなか市総合運動公園総合体育館メインアリーナ(茨城県ひたちなか市新光町49)

■主催 「青少年のための科学の祭典」ひたちなか大会実行委員会

公益財団法人 日本科学技術振興財団

■来場者数 11月2日(土)2,500人 11月3日(日)5,000人 計:7,500人

■実施内容 今回の特設テーマは昨年度と同様の「身近なサイエンスを学ぼう」として開催した。理科や数学あるいは生物学などの科学技術に関連した出展多くの展示があり、子どもたちに科学の魅力を伝える事が出来た。また、新規に設けた「サイエンス・ラボ発表ひろば」では、科学に関係する発表の場を提供することで、発表者のプレゼンテーションスキルの向上や、聴衆との交流が好評となり大盛況であった。

■出展数 出展者数:29 延べ:49出展(2日:26出展、3日:23出展)及び発表ステージ(3日のみ)

■出展内容

- 1 いじわるコップを作ろう
- 2 みんなで身近な工業にふれてみよう!
- 3 金魚のモビール飾りを作ろう
- 4 マグネットでかわいいミニ飾りを作しましょう!
- 5 トロの森をつくろう!
- 6 電波の正しい使い方/ラジオ制作
- 7 葉脈標本で“しおり”をつくろう!
- 8 作ってみよう多面体ハッピーボール
- 9 坂道をトコトコ歩くロボットを作ろう
- 10 ファラデーモーター(11/2のみ)
- 11 エコ工作とデコ活チャレンジの実践
- 12 パタパタボックスパズルにチャレンジ!
- 13 CD-Rで虹色の色々な形を作ってみよう
- 14 脳がだまされる錯視のいろいろ
- 15 きれいなコマ色々実験
- 16 糸のぼり人形を作ろう(11/2のみ)
- 17 茨城大学教育実践サークル「千の星」主催 出張!理科実験教室(11/3のみ)
- 18 がりがりとんぼを作ろう(11/2のみ)
- 19 色が変わる水(11/2のみ)
- 20 スライムをつくろう(11/3のみ)
- 21 浮沈子(11/2のみ)
- 22 記念局8520NICT運用 アマチュア無線を体験しよう
- 23 わくわく☆キラキラ☆レボリューション(11/2のみ)
- 24 環境カルタでSDGsを学ぼう(11/3のみ)
- 25 ロボットを学び、遊び、楽しもう!
- 26 ロボットでゲーム!!
- 27 見て・触って・体感!謎解き南極観測
- 28 おもしろ電気エネルギー いろいろな電気の作り方とその利用

○ 29 ドローンシミュレータとお絵描き水族館

※○は新規内容

■製作物 ・実験解説集:A4版／表紙12色・中1色／ページ数64／製作部数:1、300部

・ポスター :A2版／12色／製作部数:200枚

・チラシ :「データのための作成」(配布は「安心でんしょばと」システムで配信)

・来場者アンケート:A5版／両面・1色／製作部数:200部(会場で配布、アンケート回収)

■広報活動 製作物(チラシ・ポスター):教育委員会を通じ、学校に配布するチラシは市内小学校学童在籍者への連絡システム「安心でんしょばと」にて案内文とチラシのデータを送信し、科学の祭典ひたちなか大会の情報を見られるようにした。ポスターは市内の小中学校及び公共施設・出展する学校・協賛企業等に配布した。

■新規取組 「サイエンス・ラボ発表ひろば」

目的:科学に係る取り組み(研究・発見・実験・製作)を発表する事で、来場者に内容を知って貰うとともに、意見や質問、感想が聞ける場を経験して貰う。今後は、出展者に向けても新しい形として発展につなげていく。

方法:ポスターやプロジェクターによる発表

発表:小・中・高校生6名、高専生4名、大学生5名